

## 令和5年度富士山ごみ減量大作戦



車に注意しながら活動しました



たくさんのごみが見つかりました

富士山ごみ減量大作戦は、ふじさんネットワーク、静岡県、地元市町及び静岡第一テレビ24時間テレビチャリティ委員会との共催で実施しており、令和5年度の第1回目を6月24日(土)に富士市桑崎で、第2回目を10月21日(土)に裾野市須山で開催しました。

第1回目はボランティア参加者39名で富士山こともの国付近の道路(469号)沿いを清掃し、約120kg(可燃ごみ60kg、不燃ごみ60kg)のごみを回収しました。

第2回目はボランティア参加者29名で富士サファリパーク付近の道路(469号)沿いを清掃し、約60kg(可燃ごみ30kg、不燃ごみ30kg)のごみを回収しました。

第3回目は2月頃に富士宮市で実施を予定しております。開催日が決まりましたら参加者を募集しますので、その際は御参加いただけますと幸いです。

ティアを募集しての開催となりました。

NEWS × COLUMNS

## 令和5年度の外来植物撲滅大作戦



参加者の除去作業状況

今年度第1回目の外来植物撲滅大作戦は、須走口五合目周辺で企画していましたが、悪天候のため、残念ながら中止となりました。

第2回目は晴天に恵まれ、11月3日(金・祝)に西臼塚駐車場で実施することができました。

富士自然観察の方を講師に迎え、22人が参加して外来植物の除去を行いました。紅葉が進み、植物も冬を迎える準備をする時期で、外来植物の多くは冬を越すためのロゼット状(茎が無く地表に密着する根生葉のみの状態)になっていましたが、参加者の皆様の作業の結果、17.5kgを除去することができました。



外来植物について学ぶことができました

伸びたセイヨウウタングポポ、根が絡まりながらソフトボール程の大きさに生長したアレチヌスピトハギ等もあり、参加者も外来植物の生命力の強さに驚いていました。作業後は、駐車場と少し森の中に入った所の観察比較をして、外来植物は、日射が少なくなる森の中に入るにつれ減少することを説明する等、参加者が楽しみながら学べるよう工夫をしていただきました。

今後も、外来植物対策のことを知り、行動できる組織・人を増やすために、撲滅大作戦等をとおして普及啓発を行いますので、御理解・御協力をお願いいたします。